

2018年度 ジョゼップ ブルゲラ リエラ氏 ユーフォニアム特別講義

1. 日 時 : 2018年12月4日(火)13時30分~16時45分
2. 場 所 : O号館 201教室
3. 対象学生【必修】 : 専門合奏(ユーフォ テューバ)履修者 学内のみ他聴講可
4. 講師紹介 : ジョゼップ ブルゲラ リエラ氏 [JOSEP BURGUERA RIERA]

次頁参照

.....

.....

.....

5. 講義概要 :

1.

V. Cosma/Euphonium concerto 1st movement

V. コスマ/ユーフォニアム協奏曲より第一楽章

受講者: 河瀬 愛加 (学3)

伴奏者: 村上 彩菜 (院1)

2.

Y. Ito/Fantasy Variations

伊藤康英/ユーフォニアムとピアノのための幻想変奏曲

受講者: 佐々木 翔 (学3)

伴奏者: 田村 梨花 (学2)

3.

A. Butterworth/Partita

A. バターワース/パルティータ

受講者: 川村 大智 (院1)

伴奏者: 村上 彩菜 (院1)

# JOSEP BURGUERA RIERA

## ジョゼップ・ブルゲラ・リエラ



パルマ・デ・マヨルカ市吹奏楽団

首席ユーフォニアム奏者

バレアレス諸島高等音楽院

チューバ・ユーフォニアム講師

1979年マヨルカ島（スペイン）生まれ。パルマ・デ・マヨルカ音楽専門学校でユーフォニアムおよびトロンボーンの中級クラスを受講し、優秀な成績で修了し、最優秀賞を受賞（1997年）。マドリッド王立音楽院で学業を続け、2つの楽器（2000年にユーフォニアム、2002年にトロンボーン）でそれぞれ優等上級学位と最優秀成績賞を授与される。

スペインで師事したユーフォニアム講師は、アントニ・ロイグ、ミゲル・モレーノ、ダビド・ルラセル。それに加えて、モーリス・アンドレ、ミシェル・ベッケ、トーマス・リューディ、ブライアン・ボーマン、外園祥一郎、スティーヴン・ミードからも指導を受けた。

JONC（カタルーニャ青年管弦楽団、1998年～2000年）および JONDE（スペイン国立青年管弦楽団、2001年～2002年）の首席トロンボーン奏者を務めた。

マヨルカ島室内管弦楽団、ビルバオ交響楽団、カスティーリャ・イ・レオン交響楽団とも共演している。

2001年から2005年までビルバオ市吹奏楽団（バスク地方）の公務員楽団員としてユーフォニアムのソリストを務める一方で、ビルバオ・レイオア音楽院でユーフォニアムとトロンボーンの講師も務めた。

2005年からはパルマ・デ・マヨルカ市吹奏楽団の公務員楽団員としてユーフォニアム首席奏者となり、ソリストとして演奏を披露（ブルジョワ、カーナウ、ボッカラーリ、スパークの曲）。

2010年、チェジュ国際金管楽器コンクールで優勝。2011年には〈ベッソン〉ユーフォニアム・アーティストになり、〈ベッソン〉ユーフォニアム・チューバ・アンサンブルにも参加した。

国際チューバ・ユーフォニアム会議（2012年リンツで開催）にゲストアーティストとして出演し、ブルックナーハウスでピアノとの共演でリサイタルを行った。また、2014年にはバルセロナ、2016年にはヴァレンシアで開催されたスペイン・ユーフォニアム・チューバ協会（AETYB）主催の演奏会にもゲストアーティストとして参加した。

2011年から2013年までアリカンテ・ブラス・アカデミーでユーフォニアムの講師を務め、スペイン、ポルトガル、フランスでも教鞭を執る。2012年以降はバレアレス諸島高等音楽院でユーフォニアムとチューバの講師を務めている。

使用楽器：BESSON Prestige